

※本情報は2016年1月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

AZ-1 (H4/10~H5/12)

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H4/10~H5/12	E-PG6SA	全車種 (注2)	1D		×	KK-T38D <sup>Ⓚ</sup>		7,500円	注1	◎	×	
			1D		×	KJ-T10D <sup>Ⓛ</sup>		5,500円	注1	◎	×	

(注1) KK-T38D<sup>Ⓚ</sup>、KJ-T10D<sup>Ⓛ</sup>には、配線コネクタ、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。車両側リッド窓口の左右を各0.5mmづつ切削加工する必要があります。

(注2) 標準はラジオレスです。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属 トレードイン取付け専用	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内 の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24	マツダ車用配線キット KJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車用でKJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> (2,500円、税別) の適応車種です。
12	マツダ車用配線キット KT-12P <sup>Ⓚ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車用でKT-12P <sup>Ⓚ</sup> (2,500円、税別) の適応車種です。 特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P <sup>Ⓚ</sup> を使用する場合には、オートアンテナ電源リレーが付属されていますので大変便利です (車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプターまたは、別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>Ⓚ</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2016年1月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていないので、ご注意ください。

AZ-1 (H4/10~H5/12)

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS- J6910A	TS- C1620AII J1610A F1630S F1630	TS- C1020A J1010A	TS- F1030S F1030								TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510
2クーパー	Fサイド	①		X	X④	◎②					①				X	X	X	X					
	室内後部									③	X	X	X	X	X								

注記  
 ① ステップ部内側の純正スピーカー位置。  
 ② マグネットが鉄板に当たるため、約2mmのスペーサーを挟んで取付ける。純正スピーカーなし車は、スピーカーに付属の取付金具を使用して取付ける（但し、取付金具を車両側の鉄板に取付けるときは、取付金具をつぶして隙間を狭くしてから取付ける）。  
 ③ 室内後部は右側がスベアタイヤスペースになっており、鉄板の加工も不可で取付不可。  
 ④ 奥行寸法不足で不可（スペーサー使用して浮かせると、純正グリルに当たる）。

### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊙	取付可（配線加工が必要）	X	取付不可
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	X	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。